

(別紙)

## 令和4年に東京労働局で把握した都内における移動式クレーンの転倒事案一覧

(6月20日現在)

番号	発生月	事故が発生した機械等の種類等		推定原因	発生状況
		クレーンの種類	つり上げ荷重 (能力)		
1	1月	ホイールクレーン	12 t	過負荷	<p>移動式クレーンを用いて、枯損木のつり切りを行っていた際、切断した幹部を切り離そうと、移動式クレーンを右旋回させたところ、移動式クレーンが前方方向に転倒したものの。</p> <p>過負荷防止装置は機能していたものの、幹部を切り離す際の旋回の反動で過負荷状態となり、転倒したものと考えられる(被災者なし)。</p>
2	5月	クローラクレーン	750 t	作業手順の誤り	<p>移動式クレーンの組立作業中、デリックブームがクレーンの安定する範囲にない状態で、移動式クレーンを旋回させたため、移動式クレーンが転倒したものの(被災者なし)。</p>
3	5月	トラッククレーン	3 t	調査中	<p>移動式クレーンで1 tの発電機をつり上げ、ジブを伸ばしたところ、移動式クレーンが転倒したものの。</p> <p>移動式クレーンの転倒により付近にあったボンベが倒れ、被災者の足に当たり、骨折した。</p>
4	6月	ホイールクレーン	約12 t	過負荷防止措置の無効化	<p>移動式クレーンで型枠用資材の荷下ろし作業中、過負荷防止装置が作動したにもかかわらず、これの機能を無効化した上で、ジブを更に伸ばし、荷下ろし作業を続けたところ、移動式クレーンが転倒したものの。</p> <p>なお、移動式クレーンの設置場所は道路であり、幅員の関係でアウトリガーを十分に張り出せない状況であった(被災者なし)。</p>
5	6月	ホイールクレーン	調査中	調査中	<p>移動式クレーンで建設機械のつり降ろしを行っていたところ、移動式クレーンが転倒したものの。</p> <p>誘導者が負傷した。</p>